

第33回 大阪シティ信用金庫杯 第42回大阪府春季少年軟式野球大会の決勝戦・閉会式を開催 ～ 優勝チームに“大阪シティ信用金庫杯”を授与 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）が特別協賛し、4月17日から学童部76チーム、少年部19チームで熱戦が繰り広げられてきた「第33回大阪シティ信用金庫杯 第42回大阪府春季少年軟式野球大会」の決勝戦が、5月21日（土）、大阪府泉南市の泉南市民の里球場で行われました。

決勝戦にふさわしい好試合の末、学童部は松原支部代表「長曾根ストロングス」が優勝、少年部は寝屋川支部代表「三井ヤンキース」が優勝を飾りました。

閉会式では、当金庫の畑中専務理事が少年部、久保理事が学童部の優勝チームに“大阪シティ信用金庫杯”を授与し、健闘を称えました。

当金庫は今後とも、地域金融機関としてスポーツ振興を通じた青少年の健全育成を支援するとともに、地元大阪のイベントへの協賛により、SDGs（持続可能な開発目標）における「質の高い教育の提供」および「住み続けられるまちづくり」達成に取り組み、大阪の元気を応援してまいります。

記

1. 大会名
「第33回大阪シティ信用金庫杯 第42回大阪府春季少年軟式野球大会」
2. 出場チーム
大阪府内各地区の予選を勝ち抜いた学童部76チーム、少年部19チーム
3. 主催
大阪府軟式野球連盟、大阪府少年軟式野球協会、スポーツニッポン新聞社
4. 試合結果（決勝戦）
【学童部・6回制】
長曾根ストロングス（松原） 9x - 5 新家スターズ（泉南）
【少年部・7回制】
三井ヤンキース（寝屋川） 2 - 1 東淀川ブラックジャガーズ（東淀川）



全力でプレーする選手たち



優勝チームの選手に
優勝杯を授与する久保理事

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

